



聖籠町立蓮野小学校
(Since 1873.3.20)
令和4年度
グランドデザイン

未来を創る子どもの育成

～親和性・企画力・貢献意欲の向上を目指して～

〔聖籠町の施策〕

・聖籠町教育振興基本計画
(2018～2023)

〔児童の課題〕

- ・学習意欲の向上と基礎学力の定着
- ・自己肯定感・規範意識の醸成

【教育目標】

よりよい自分をつくる

聴く力・考える力・伝える力・判断する力・実行する力・協働する力

〔保護者の願い〕

- ・確かな学力
- ・豊かな社会性

指導の
重点

目指す
子ども
像

育ちを
見取る
基準

具体的
な取組

知 学習意欲と基礎学力の向上

- 1 課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組み、学びを自覚する子ども
- 2 自分に合った家庭学習ができる子ども

- 1 単元理解度のテストの平均が80点を超える児童が80%以上
- 2 自分で課題を見つけ、家庭で自主学習をする児童が80%以上

- 1 課題とまとめが対応する授業の実施
- 2 タブレットを活用した発表の機会の設定
- 3 キュビナの活用
- 4 新聞記事の活用(4年生以上)
- 5 視写等の基本的学習スキル向上の取組
- 6 全校で統一した自主学習ノートの取組(3年生以上)
- 7 年4回の家庭学習鑑賞週間の実施

徳

親和性・貢献意欲の向上

- 1 相手を思いやった行動や言葉遣いのできる子ども
- 2 学級や学年、全校のためになる活動に、進んで取り組む子ども

- 1 あいさつが進んでできる、「ありがとう」が適切に言える児童が80%以上
- 2 「みんなのために活動した」と考える児童が80%以上

- 1 あいさつ運動の実施(年3回)
- 2 ありがとう週の実施(年3回)
- 3 ファミリー班(縦割り班活動)の実施
- 4 委員会活動の充実(高学年)
- 5 係活動の充実
- 6 各学級でお楽しみ会を児童主体で実施(年2回以上)

体

健康の保持・増進

- 1 より良い生活習慣に進んで取り組む子ども
- 2 目標に向かって運動する子ども

- 1 時間の使い方を意識し、生活できる子どもが80%以上
- 2 体育の授業ご一杯取り組み、目標に向かって努力している児童が80%以上

- 1 年4回の生活向上週の実施
 - ・就寝時刻を意識し、ゲームやメディア利用時間をセルフコントロールする取組
 - ・朝食を中心に、食事の大切さを理解させる食育の推進
- 2 体育の学習で目標設定と振り返りの機会の保障
 - ・技術向上：縄跳び、鉄棒、跳び箱等
 - ・体力向上：持久走等

読書の推進(各学年のめやす 低学年80冊 中学年60冊 高学年40冊)

学級経営

誰もが認められる温かな学級風土づくり
教育相談の充実

特別支援教育

UDL、個別の支援、共通理解
関係機関との連携 コグトレの継続

生活指導

「蓮野の子ども」(生活ルール集)の徹底
全教育活動をとおしての規範意識の醸成

職員研修

専門的な知識、技能の習得
新学習指導要領への対応(プログラミング教育等)

地域とともにある学校づくり

～保護者・地域との連携～

- 学校の取組や子どもの様子を、学習参観や各種たより、ホームページで分かりやすく伝える。
- アンケート等で保護者や地域の方の意見をうかがい、学校づくりに生かす。
- 園・中及び、学校運営協議会、地域学校協働本部との連携を一層深める。
- ふるさとへの愛着や誇りを育むキャリア教育の推進(地域の方との交流活動の推進)

マイホームタウンプラン
(地域教育プログラム)の
取組推進